

運営業務について

運営実績は下記のとおりで、廃棄物処理は安全かつ順調に進んでおります。また、環境モニタリング結果より問題なく管理基準値以下を継続しています。

1 運営実績

(1) 処理実績量 (令和3年1月31日時点)

区分	重量 (t)
農林業系廃棄物	13,943
可燃性除染廃棄物	30,061
合計	44,004

(2) 焼却灰発生量 (令和3年1月31日時点)

種別	袋数 (個)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)
主灰 (地盤改良用収納容器)	1,826	2,747	2,700~16,000
主灰 (フレキシブルコンテナ)	6,003	5,908	2,700~25,000
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	1,273	1,091	1,400~65,000
合計	9,102	9,746	

2 環境モニタリング結果

(1) 放射性物質濃度測定結果

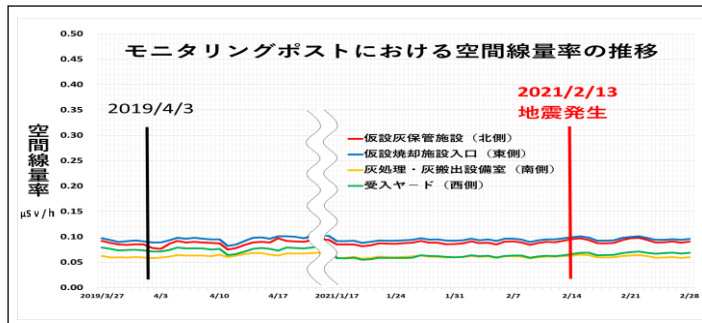
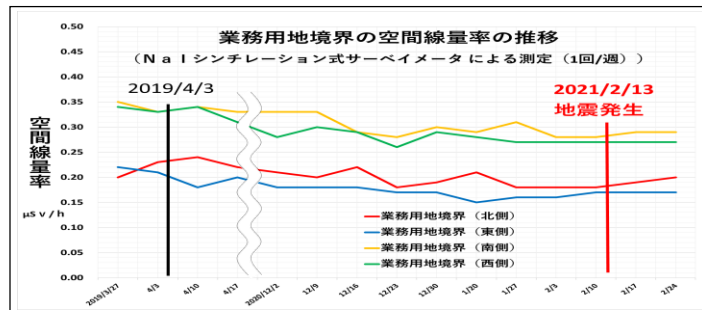
令和3年1月の測定結果は下表のとおりです。

測定項目		測定結果※1	単位	
排ガス	煙突	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/m ³
		¹³⁷ Cs	N.D.	
地下水	仮設灰保管施設上流	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/L
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	仮設灰保管施設下流	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	
雨水	業務用地内雨水柵 1	¹³⁴ Cs	N.D.	Bq/L
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	業務用地内雨水柵 2	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	
	雨水調整池	¹³⁴ Cs	N.D.	
		¹³⁷ Cs	N.D.	

※1 N.D.とは、検出下限値未満であることを示しています。今回の分析結果で検出限界値は、0.38~0.60Bqの範囲でした。

(2) 業務用地空間線量率測定結果

業務用地境界空間線量率及びモニタリングポスト空間線量率は施設稼働前(2019/4/3以前)と同水準で推移しています。



3 施設見学会実績

令和2年度は、新型コロナウイルス等の影響がありましたが、7回開催し100名の方に御見学いただきました。令和元年11月からの実績は、計17回開催し237名の方に御見学いただきました。今後も引き続き、御申し込みを受付しております。

灰搬出について

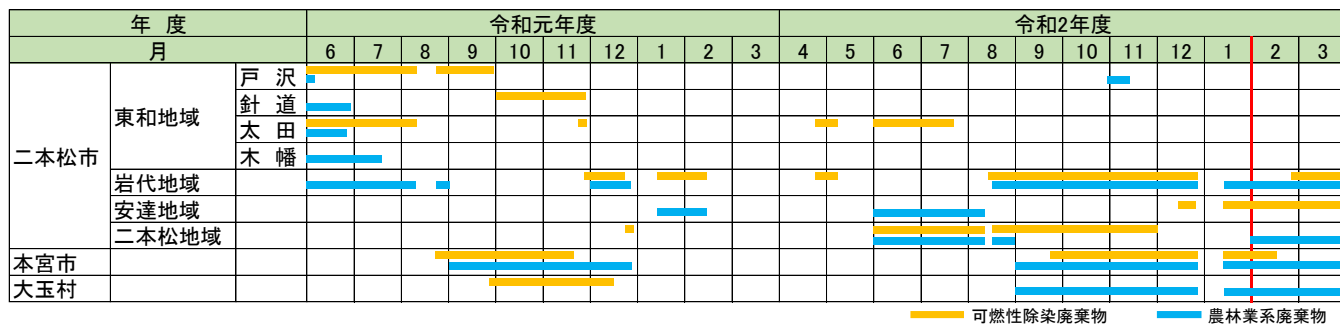
焼却灰 (主灰・飛灰) の令和元年10月29日から令和3年1月31日までの搬出実績は、下記のとおりです。なお、焼却灰は搬出先に合わせた容器 (地盤改良用収納容器・フレキシブルコンテナ) に詰め込み搬出をしています。

種別	袋数(個)	重量 (t)	搬出先
主灰 (地盤改良用収納容器)	1,585	2,382	特定廃棄物埋立処分施設 (富岡町)
主灰 (フレキシブルコンテナ)	4,821	4,785	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	1,065	915	中間貯蔵施設 (大熊町または双葉町)

収集・運搬について

・台風19号の影響で遅れていた戸沢地区の牧草を11月に搬出し、東和地域の収集・運搬は完了しました。

1 令和元年度から令和2年度までの収集・運搬実績及び運搬計画（案）



2 収集・運搬の実績数量（令和3年1月31日時点）

区分	年度 月	令和元年度	令和2年度												累計									
		合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月										
稼働日数		189日	6日	11日	17日	21日	20日	19日	22日	19日	19日	14日												357日
運搬量	農林業系廃棄物	6,308 t	-	192 t	790 t	1,148 t	1,314 t	1,037 t	850 t	981 t	766 t	557 t												13,943 t
	可燃性除染廃棄物	15,677 t	845 t	595 t	1,894 t	2,138 t	1,434 t	1,218 t	1,683 t	1,813 t	1,807 t	958 t												30,062 t
	合計	21,985 t	845 t	787 t	2,684 t	3,285 t	2,748 t	2,255 t	2,533 t	2,793 t	2,573 t	1,514 t												44,002 t
平均運搬車両台数		33台/日	42台/日	22台/日	40台/日	39台/日	33台/日	31台/日	33台/日	38台/日	38台/日	27台/日												34台/日

※ 累計は小数点以下四捨五入の関係で、各月の合計と一致しません。
 ※ 4月は、災害廃棄物処理のために農林業系廃棄物の収集・運搬は行われておりません。

不燃物（焼却灰）の処分施設への輸送について

安達地方仮設焼却施設からの不燃物（焼却灰）輸送は、特定廃棄物埋立処分施設へは2月19日から2月26日の間、中間貯蔵施設へは2月16日から3月18日の間、輸送を行っております。

地震による安達地方仮設焼却施設の損傷及び復旧見込みについて

安達地方仮設焼却施設については、2月13日の地震により運転を停止しました。その後の点検の結果、配管や壁材等の損傷が確認され、運転再開は3月中旬ごろを見込んでいます。

- ・ 2月13日の地震後、安達地方仮設焼却施設は安全に停止しています。人的な被害はありませんでした。
- ・ その後、施設の点検を進めた結果、同施設において、配管や壁材等の一部に損傷が確認されました。
- ・ 損傷箇所の汚染検査の結果に異常がないこと、敷地境界の空間線量率が地震前と同等であることから、放射性物質を含む廃棄物の漏洩はないものと判断しています。
- ・ 安全を最優先に点検・復旧工事を進めており、3月中旬ごろに運営を再開する見込みとなっております。

【施設見学の間い合わせは、安達地方広域行政組合までお願いいたします】

安達地方広域行政組合 電話 0243-22-1101(平日8:30~17:15)

【施設見学以外のご質問等は、こちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 0120-869-444(平日9:30~18:15)